

奈良県感染症情報

平成 28 年 第 50 週(12 月 12 日～ 12 月 18 日)
 奈良県感染症情報センター (奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

感染性胃腸炎 警報発令中です!

インフルエンザの流行が
始まっています

今週の概要

- 小児科外来情報
- 11 月報(月単位報告疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	18.29	(19.35)	→	→	↘	↑
2	インフルエンザ	4.56	(1.78)	↑↑	↑↑	↑↑	↑
3	A群溶連菌咽頭炎	2.74	(2.09)	↑	↑	↑	↗
4	流行性耳下腺炎	1.94	(1.71)	→	→	↗	↓
5	RS ウイルス感染症	1.38	(1.71)	→	↗	↘	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

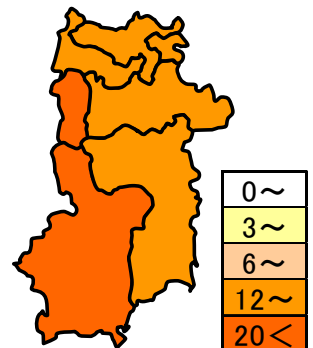
◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎 報告状況

感染性胃腸炎警報発令中です。ノロウイルスは乾燥すると容易に空中に漂い、これが口に入って感染することがあるので、吐物やふん便は乾燥しないうちに床等に残らないよう処理し、処理した後はウイルスが屋外に出て行くよう空気の流れに注意しながら十分に喚気を行うことが感染防止に重要です。

インフルエンザの定点当たり患者報告数が、県内全域で大きく増加しました。今後さらに広がりを見せる恐れがあるので、手洗い・うがいを励行し、予防に努めましょう。また、人が多く集まる場では特に、咳エチケットを心がけて下さい。

A群レンサ球菌咽頭炎が例年より高いレベルで推移しており、特に中和保健所西部地域(旧葛城保健所管内)で多い状況です。予防には、手洗い・うがいが大切です。



❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

約1か月前よりインフルエンザは週2-3人みられたが、徐々に多くなってきている。学級閉鎖も先週から出てきているが一挙に流行となるかはまだ疑問である。ほとんどがA型であるが、既にA型とB型の両方に1か月以内に罹った子もいる。ノロウイルスと思われる感染性胃腸炎は、感染力は例年通り強いが、症状は軽いと思われる。流行は縮小気味である。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザの増加とともに外来数は増加。現在すべてA型。軽症の印象。まだ急増と言う程の拡大ではない。流行性耳下腺炎の流行が持続。既定の発症後5日を経過しても反対側の腫脹が始まる例もあり登校規定に疑問。ノロ様の感染性胃腸炎も流行持続。ロタは見られない。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

ノロウイルス性胃腸炎の流行が続く。保育所や家族内感染でさらに広がっている。A型のインフルエンザが本格的に流行した。タミフル有効例が多いが、混合感染による病態の修飾もある。溶連菌やRSウイルス感染もあいかわらず流行が続いている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 第 50 週 12 月 12 日 ~ 18 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	246 (4.56)	54 (3.86)	45 (3.21)	65 (5.91)	57 (5.70)	10 (5.00)	15 (5.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	47 (1.38)	12 (1.33)	13 (1.44)	9 (1.29)	12 (2.00)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	15 (0.44)	3 (0.33)	7 (0.78)	2 (0.29)	3 (0.50)			
A群溶連菌咽頭炎	93 (2.74)	9 (1.00)	21 (2.33)	2 (0.29)	53 (8.83)		8 (4.00)	
感染性胃腸炎	622 (18.29)	150 (16.67)	140 (15.56)	110 (15.71)	159 (26.50)	24 (24.00)	39 (19.50)	
水痘	30 (0.88)	8 (0.89)	14 (1.56)	3 (0.43)	4 (0.67)		1 (0.50)	
手足口病	15 (0.44)	7 (0.78)	1 (0.11)	1 (0.14)	6 (1.00)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	18 (0.53)	7 (0.78)	3 (0.33)	3 (0.43)	4 (0.67)		1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	4 (0.12)	1 (0.11)	3 (0.33)					
流行性耳下腺炎	66 (1.94)	7 (0.78)	26 (2.89)	24 (3.43)	9 (1.50)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	12 (1.20)	4 (1.33)	4 (1.33)	1 (0.50)	3 (1.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	11 (1.83)	1 (1.00)	2 (1.00)	2 (2.00)	1 (1.00)		5 (5.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市2、郡山1、中和2)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(中和)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(奈良市) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(奈良市)

❖ 第50週のトピックス ❖

高病原性鳥インフルエンザに関する情報(環境省HP)
http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/
 インフルエンザ流行レベルマップ(国立感染症研究所)
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/flu-m/flutoppage/813-idsc/map/6101-flu-map.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

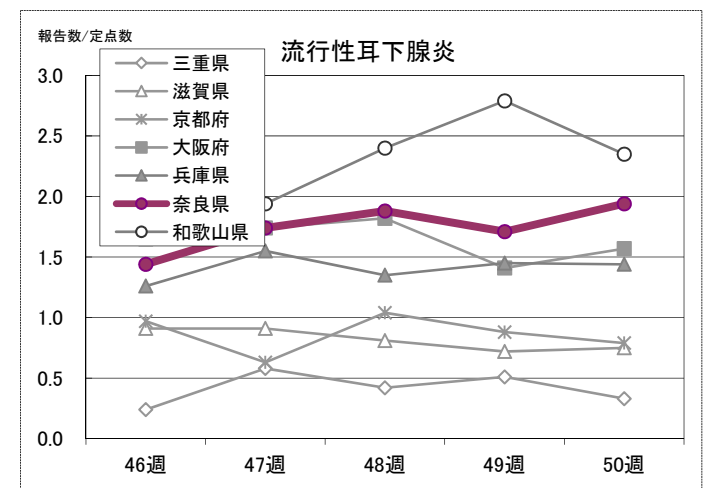
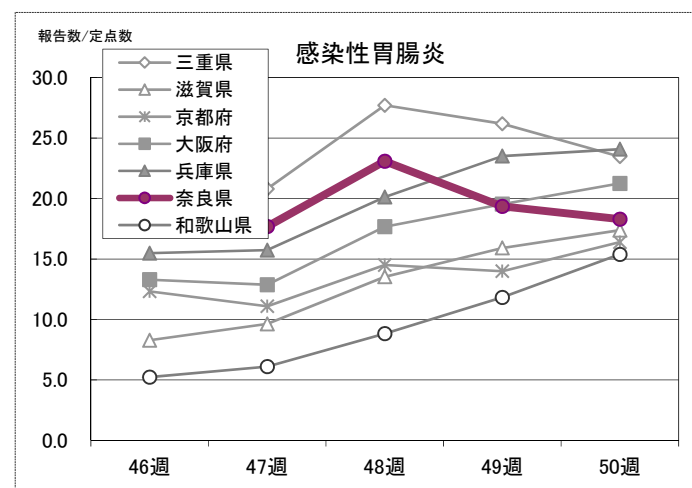
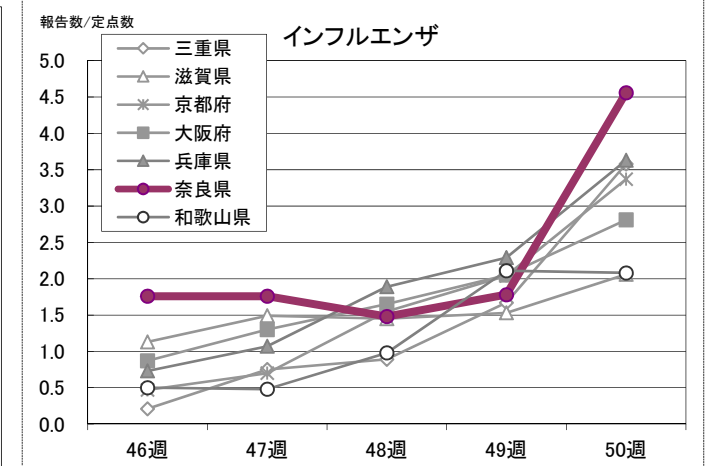
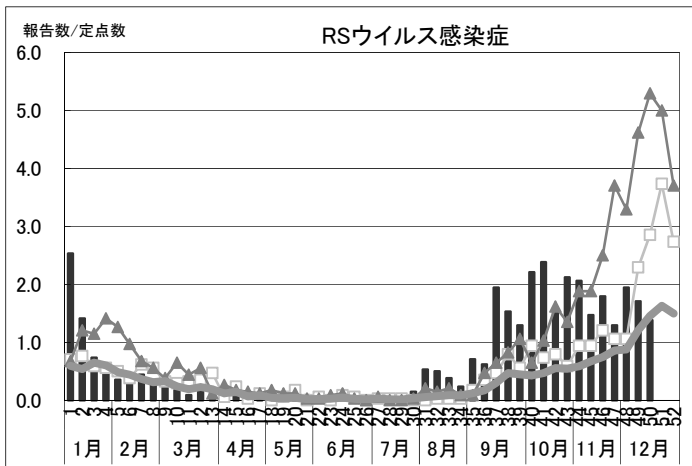
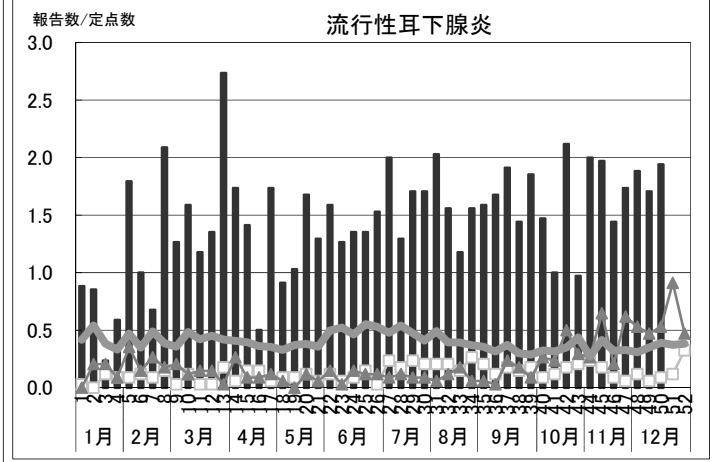
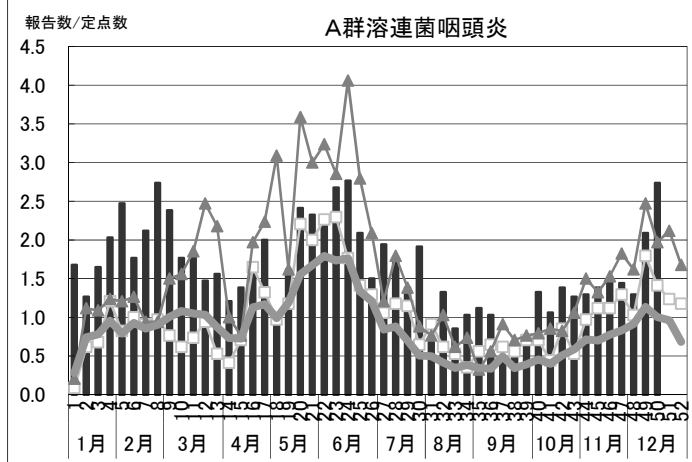
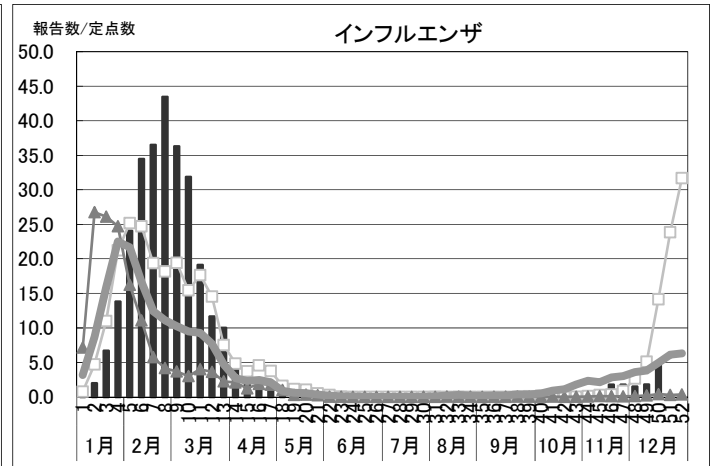
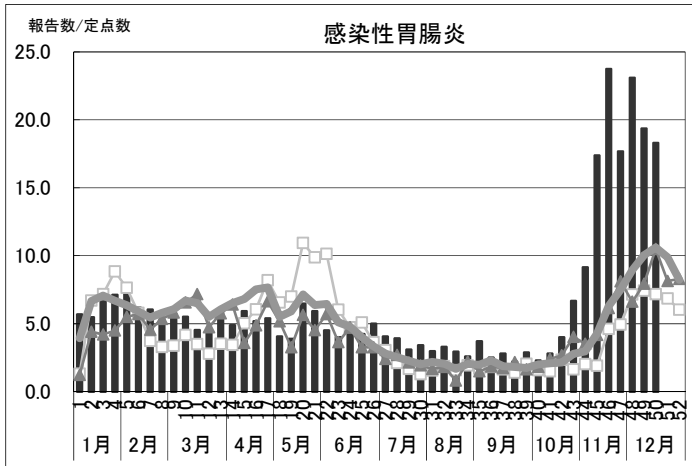
上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		2	2	3	4	8	5	5	17	5	1	28	7	5	3	9	3	3	2	1	116	8082
	女		3	5	2	3	4	9	5	6	13	8	8	20	3	3	8	14	8	6	5	1	130
RSウイルス感染症	男	3	7	6	6	5																27	678
	女	2	4	6	7	1																	20
咽頭結膜熱	男			2	2		1															5	386
	女		1	1		4	2	1					1										10
A群溶連菌咽頭炎	男			3	2	3	2	3	10	7	3	6	6									45	1502
	女			2	2	5	7	6	4	3	9	3	6		1							48	1249
感染性胃腸炎	男		7	30	27	21	32	30	33	29	19	19	40	6	28							321	5789
	女	1	9	27	19	30	37	37	26	21	18	14	17	4	41							301	5285
水痘	男			3	2	2	1		3	1		2	1									15	286
	女			4	1	1	2	1		4		3										15	237
手足口病	男			7	2																	9	203
	女		2	2	1		1															6	173
伝染性紅斑	男																						397
	女																						449
突発性発しん	男		3	4																		7	452
	女		3	6	1		1															11	434
百日咳	男																						7
	女																						7
ヘルパンギーナ	男				1	1	1															4	575
	女		1																				511
流行性耳下腺炎	男			1	3	1	5	6	6	5	1	5	3		1							37	1321
	女			2		3	4	2	7	2	4	5										29	1173
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						3
流行性角結膜炎	男				1	1								2			1	2	1			8	147
	女							1								1			1	1		4	185
細菌性髄膜炎	男																						11
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						9
	女																						4
マイコプラズマ肺炎	男				2		1										1					4	151
	女		2	3	1		1															7	153
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						54
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						45

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 11 月

	奈良県		北部		中部		南部		上段：報告数													合計	累計				
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64			65-69	70-		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0	(下段)：定点点当り報告数 報告数÷定点数																			
性器クラミジア感染症	11 (1.00)	5 (1.67)		1 (0.50)	5 (1.67)	男						1		1									2	58	
							女							6	2		1							1	9	64	
性器ヘルペス	5 (0.45)	4 (1.33)	1 (0.33)			男								1								1	2	10	
							女				1						1								3	42	
尖圭コンジローマ	2 (0.18)		1 (0.33)		1 (0.33)	男																1	1	25	
							女							1											1	25	
淋菌感染症	2 (0.18)	1 (0.33)			1 (0.33)	男																	2	31	
							女												1							7	
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	40 (6.67)	17 (17.00)	6 (3.00)	11 (11.00)	5 (5.00)	...	1 (1.00)	男	2	1											1	2	1	4	16	27	261
							女															1	1	1	10	13	145
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	6 (1.00)		5 (2.50)		1 (1.00)	男																		6	59
							女																3		3	19	
薬剤耐性緑膿菌感染症						男																			2
							女																				

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

